

議会だより



2月定例会市議会の予定	日程	内容
	2月27日(火)	開会
	3月 4日(月)	一般質問
	3月 5日(火)	一般質問
	3月 6日(水)	一般質問
	3月 7日(木)	一般質問・質疑
	3月 8日(金)	委員会
	3月11日(月)	委員会
	3月13日(水)	委員会
	3月21日(木)	閉会

※各日午前10時開始予定です。

特集①	地域づくり協議会との意見交換会	2ページ
主な内容	政治倫理審査会について	3ページ
	10月臨時・11月定例会市議会	4ページ
	一般質問	6ページ
	委員会活動報告	12ページ
	新たな正副議長決定(ご挨拶)	15ページ
特集②	タブレット端末の運用開始	15ページ
特集③	議会運営委員会・常任委員会 委員決定	16ページ

令和5年10月に班編成を次の通り変更しました。
なお村木議長、高谷副議長は班に所属せず、各会
にいずれかが出席します。

- 1班・山田(班長)、山名(副班長)、加藤、山口、萱野、太田
- 2班・溝手(班長)、小西(副班長)、剣持、頓宮、荒木、三宅、仁熊
- 3班・三上(班長)、岡崎(副班長)、深見、小川、津神、小野、森安

総社小学校区・旧3班
令和5年9月15日(金)

総社小学校区では協議会から、防災、町内会、道路、交通に関する事など、さまざまな意見が出されました。中でも▽町内会に入りたがらない▽町内会の区分けがわかりづらい▽町内会に未加入の方は、いざという時に防災情報を共有できない▽中学校区と小学校区がずれているといった意見は、住民が流動的で転入出の多いこの地区ならではの問題であろうと思えます。町内会は生活のあらゆることの基盤となるので、適切な整備に向けて議会も働きかけていきます。



旧3班(左から荒木、津神、頓宮、山田、山名、三宅)

総社北小学校区・2班
令和5年11月19日(日)

児童数が減少傾向にあるという北小学校区では、▽公園の遊具やトイレの整備▽通学路を含めた道路の整備▽危険な空き家の対策▽中学生の通学用ヘルメットについてなど、子どもに関する意見が多かったように感じました。議会も、地域の活性化と子育て環境の整備は密接に関係していると考えます。子どもたちが安心して暮らせる笑顔の絶えない地域作りが、人口増や活性化に繋がると信じ、今後の市政に反映されるよう引き続き注視していきます。



中央公民館北分館にて

新本小学校区・1班
令和5年11月25日(土)

新本小学校区では以下のような話題が取り上げられました。▽買い物に行く移動手段がない方が増えているが、雪舟くんの予約が取りづらく、それ以外の仕組みや、ライドシェアなどは考えられないか▽ジャンボタニシの問題▽イノシシ駆除の課題▽新本川の浚渫事業について▽公民館分館の利用課題や備品についてなど、まさに地域に根付いた話題が多く出ました。地域課題については、市全体の課題につながることも多く、議会として積極的に取り組んでいきます。



西公民館新本分館にて

山手・2班
令和5年11月29日(水)

山手地域からは▽放課後児童クラブの運営について▽市の財政について▽害獣被害や草刈りについて▽小学校のトイレについて▽吉備路の観光資源活用についてなど、多岐にわたる意見が数多く出されました。いずれも将来を見据えた貴重な意見でしたが、特に財政については議会が最も注視していかなければならない重要課題です。単年度の予算は、5年後10年後の総社市を決定付ける大切なものであるという認識のもと、引き続き執行部を監視していきます。



山手公民館にて

深見昌宏議長の議長辞職を全会一致で許可

10月19日付けで深見昌宏議長に対し、総社市議会議員政治倫理条例に違反している疑いがあると3名の議員(萱野議員・小西議員・仁熊議員)から審査請求書が提出されました。7月25日に行われた市内法人施設新築の議会見学会において深見昌宏の名で贈与した疑いのある花が飾られていたため、公職選挙法にも違反している疑いがあるというものです。

政治倫理審査会を開催

総社市議会議員政治倫理条例に基づき政治倫理審査会を設置し、5回にわたり審査を行いました。審査対象者が議長であるため、審査請求書は今回、副議長に提出され、審査会の委員に議会運営委員会・常任委員会の正副委員長が指名されました。(審査請求者は、委員に指名されません)

条例の規定により、審査請求者から審査請求内容について説明を受け、審査対象者からも事案の説明を受けました。市の顧問弁護士に確認した法令及び条例の解釈、審査会での政治倫理上の判断について議会事務局から説明がありました。

政治倫理基準違反の存否について審査を行い、本件審査の根拠となる政治倫理基準に関する各号について各委員が意見を述べました。政治倫理条例第3条第1項第1号に対する意見として、

- ・ 条例にその地位を利用してという文字があるが、議員としての立場でなくても会社として花を贈っているの
- ・ 該当する。
- ・ いかなる金品も授受しないこととなり、故意であるかどうかを問わず該当

する。

政治倫理条例第3条第1項第9号に対する意見として、

- ・ 不正の疑惑をもたれるおそれがある行為に該当する。
- ・ 法令違反の疑いがあるので品位と名誉を損なうような行為に該当する。
- ・ 市民の代表として、品位を損なうような行為とまでは言い切れないが、不正の疑惑をもたれる行為であるの
- ・ 該当する。

措置に対する意見として、

- ・ 市民の信用失墜を招いているため、議長の職を辞するべきである。

- ・ 議会の代表者たる議長として市議会に混乱を招いており、議長職に留まるにはふさわしくない状況である。
- ・ 本人が直接関与した事案でないが、花を贈ったことに対しては、政治倫理基準を遵守するよう警告に値する。
- ・ 本件発覚後の動向を鑑み、議員として品位に欠けるも

議長の辞職許可

審査会として議長辞職を求め、意見が4名、厳重注意とする意見が2名、議員辞職を求める意見が1名としての審査結果を副議長に提出し、議会運営委員会で議長辞職を求めることが相当との結論に至りました。また11月30日の本会議において全会一致で議長辞職が許可されました。

お詫び

今回の件につきましては、総社市民の皆様をはじめ、市議会に係る多くの方々に変な御迷惑と御心配をおかけいたしましたこと、総社市議会を代表いたしまして、深くお詫び申し上げます。総社市議会では、政治倫理に関する規律の基本事項を定めた政治倫理条例を定めておりますが、その遵守徹底が不十分であったと痛感いたしました。今後は、議員全員が襟を正して政治倫理条例を遵守し、市民の皆様への信頼回復につなげられるよう、これまで以上に積極的かつ真摯に議会活動に取り組んでまいります。市民の皆様におかれましては、何卒御理解を賜りますようお願い申し上げます。

総社市議会議長 村木理英

令和5年10月臨時総社市議会 付議事件採決一覧表

番号	件名	結果
議案第53号	令和5年度総社市一般会計補正予算(第5号)	原案可決

令和5年11月定例総社市議会 付議事件採決一覧表

番号	件名	結果
議案第54号	総社市職員給与条例の一部改正について	原案可決
議案第55号	令和5年度総社市一般会計補正予算(第6号)	原案可決
議案第56号	令和5年度総社市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第57号	令和5年度総社市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第58号	令和5年度総社市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第59号	総社市空家等の対策の推進に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第60号	工事請負契約締結の変更について	原案可決
議案第61号	総社市自転車駐車場指定管理者の指定について	原案可決
議案第62号	井原鉄道株式会社が所有し、又は使用する固定資産に対する課税免除に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第63号	総社市火災予防条例の一部改正について	原案可決
議案第64号	総社市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決
議案第65号	総社市交通遺児援助横田基金条例等の一部改正について	原案可決
議案第66号	総社市国民宿舎条例の一部改正について	原案可決
議案第67号	総社市砂川公園条例の一部改正について	原案可決
議案第68号	令和5年度総社市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
議案第69号	令和5年度総社市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第70号	令和5年度総社市国民宿舎事業費特別会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第71号	令和5年度総社市水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第72号	令和5年度総社市下水道事業会計補正予算(第1号)	原案可決
議案第73号	市道の路線認定について	原案可決
議案第74号	市道の路線廃止について	原案可決
請願第4号	「最低賃金全国一律制への法改正を求める意見書」採択を求める請願	不採択
陳情第4号	市当局と市議会の馴合い(庁舎建設小委員会、総務生活委員会等で見られた数々の事実)の常態化や特定病院との癒着や不適切な財政支出のあり方は謙虚に改めることを大前提にして、「総社市庁舎実施設計」ができるまでに近隣住民の存在や生活者の声は一切適切無視した状況の中で現在着工を進めている新庁舎屋上展望台の計画は、この外にも多くの問題(以下に詳述)を抱えており、展望台については見直しを図り、中止することを求めます。	不採択
陳情第5号	吉備路アリーナ空調設備設置に関する陳情書	採択
議案第75号	総社市手数料条例の一部改正について	原案可決
議案第76号	総社市放課後児童クラブ施設条例の一部改正について	原案可決
議案第77号	令和5年度総社市一般会計補正予算(第8号)	原案可決

議長交際費執行状況 [令和5年9月～令和5年11月分] (単位:円)

「総社市議会議長交際費の支出基準及び公表に関する要綱」に基づき、議長の交際費の執行状況を公表します。

支出区分	支出年月日	支出金額	支出先等
土産等	11/17	9,064	在京総社の会
議長賞	11/24	32,000	総社市長杯卓球大会
4月からの累計		56,064	

10月臨時市議会

10月臨時市議会が10月10日に行われ、正副議長選挙、議会選出の監査委員の選出、各常任委員の選出を行い、報告1件・議案1件・同意1件の審査を行いました。

議案第53号 令和5年度総社市一般会計補正予算(第5号)

□ 中学3年生に対し、受験生応援としてインフルエンザ予防接種ワクチン費用一部助成に120万円。

□ 米価の低迷、物価高騰等の影響から米農家の生活と農地を守っていくための補助金として7790万円。

□ 義務教育学校の開校に合わせ昭和中学校の校舎の改修を行うために5千万円。

11月定例市議会

11月定例市議会を11月30日に開会し、議長辞職、議長選挙、議会運営委員の選任、議案24件・請願1件・陳情2件

の審査をし、12月21日に閉会しました。

議案第55号 令和5年度総社市一般会計補正予算(第6号)

□ 電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金支給事業として、住民税非課税世帯に対し1世帯当たり7万円を支給する事業に4億9千万円。

議案第68号 令和5年度総社市一般会計補正予算(第7号)

□ コピー用紙の単価高騰、デジタル複合機使用におけるカラー印刷の枚数増加及び消耗品の単価高騰に対し3百万円。

□ 小児医療費給付増加に対し6843万2千円。

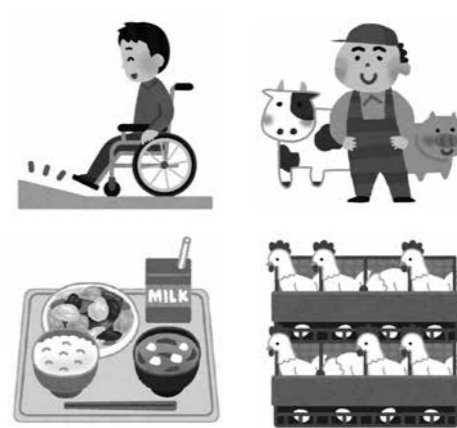
□ 畜産農家に対する飼料価格高騰緊急対策事業に559万円。

□ 総社東中学校の生徒数増に伴う教室不足への対応、総社西中学校のバリアフリー化による段差改修に4820万円。

□ 学校給食の食材価格高騰に伴い賄材料費の不足が見込まれるため3542万8千円。

議案第77号 令和5年度総社市一般会計補正予算(第8号)

□ 池田小学校区に令和6年4月より放課後児童クラブを新たに設置するための準備費用に92万4千円。



請願について

□ 「最低賃金全国一律制への法改正を求める意見書」採択を求める請願については不採択としました。

陳情について

□ 提出された陳情2件のうち「吉備路アリーナ空調設備設置に関する陳情書」を採択し、もう1件は不採択としました。

令和5年11月定例総社市議会で賛否の分かれた議案等に対する賛否状況

議案等	議員名																議決結果						
	山名正晃	太田善介	荒木将之介	小野耕作	森安健一	仁熊進	山田雅徳	溝手宣良	三上周治	菅野哲也	三宅啓介	岡崎亨一	深見昌宏	小川進一	高谷幸男	小西利一		津神謙太郎	頓宮美津子	加藤保博	山口久子	剣持堅吾	
議案第60号	×	○	×	○	○	×	○	×	×	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
請願第4号	○	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	不採択
陳情第5号	×	○	○	○	○	×	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択

(凡例) ○:賛成 ×:賛成でない 退:退出 欠:欠席
・賛否の確認は、議長及び事務局職員の目視により行っています。 村木理英議員は、議長のため採決には加わりません。

問 神在幼稚園の再開に向けての進捗状況はどうか



三上 周治

答 来年度からの再開を目指して市内全域から就園できるような園区を見直した



西部地域の振興策について

問 新総社大橋の開通や地食ベ学校給食センターえがおの建設により西部地域はどのように活性化されたのか。

市長 新大橋の開通により交通ラッシュが緩和された。また、給食センターの建設により新たな雇用、食育推進のイベント、幼稚園の親子給食会等親子で食育を学べた。

問 地域の更なる活性化のため、若い世代や子育て世代のための公共施設が必要と考えるがどうか。

教育長 親子が集える環境のため既存の施設を整えることが大事である。

市長 川西に親子つどいの広場が無いことが問題である。今後新たに作る方向を視野に検討して参りたい。

市長の政治姿勢について

問 5期目の抱負と政策の特徴はどうか。

市長 新しい気持ちで新しい総社市を作り変えていきたい。そのためには、4期で作ったものもスクラップ&ビルドする勇気が大事だと思う。

問 「日本一やさしい市役所」の実現に向けての思いはどうか。

市長 内容を充実させ1ランクアップした総社市にしたい。また急速に一人暮らしが増加したため孤独と向き合い、明るさと元気を支える総社市をつくる。

問 作山古墳の発掘調査に対する市長の明確なコンセプトは何か



森安 健一

答 歴史的な検証を明確にし全国に公表することを目標とする



問 発掘後の作山古墳をどのように活用していくのか。

市長 発掘後の保存活用計画を策定し、作山古墳をアピールしながら歴史ファンを呼び込む。

美術博物館について

問 総社美術博物館に対する市長の明確なコンセプトは何か。

市長 新市庁舎が完成した後実行し、総社市が生んだアーティストの作品を展示、古代吉備文化に対する考古資料、埋蔵文化財の魅力伝えていく。

問 建設後、吉備路文化館、埋蔵文化財学習の館はどうしていくのか。

市長 スクラップ&ビルドの枠に入ってくる。残す残さないは早めに決める。

市内公園施設について

問 公園施設を管理している団体(市・町内会等)数はどのくらいあるのか。

市長 都市公園73の内、市が34、町内組織が28である。

問 公園に設置しているトイレはどのくらいあるのか。

市長 都市公園73の内45である。

問 公園に設置しているトイレを水洗に変えて行けないか。

市長 財政状況を見ながら水洗化を前向きに進めて行く。

問 総社市における救急搬送体制について市長の考えはどうか



溝手 宣良

答 軽症や軽微な中等症を合わせた約7割を市内で。重症等約3割を市外が理想だ



地域課題について

問 土手の草刈りや道路管理など限界を迎えつつある地域についての考えはどうか。

市長 地元で管理して頂くのが基本姿勢だが限界を迎えている所もある。どういう状況になれば市が管理していくかという決まりが必要。慎重に検討しながら形作っていく。

救急搬送体制について

問 市内への救急搬送率が向上しているが何が主たる要因と分析しているか。

消防長 過去数十年に渡り森下病院が年間400人前後を受け入れ、現在も継続している。薬師寺慈恵病院が令和2年から急激に救急受け入れを本格的に開始した。そして長野病院の開院。特に薬師寺慈恵病院の件数が突出しているのが事実である。

問 市外搬送の今後の見込みはどうか。

消防長 搬送率は下がるが件数全体は増えると予想されるので数は増えるだろう。

	日中	夜間
森下病院	117	22
薬師寺慈恵病院	174	133
長野病院	72	19
倉敷中央病院	154	59
川崎医大付属病院	70	38
倉敷平成病院	20	11

令和5年8月～11月迄4ヶ月間の主な搬送件数



令和5年11月定例市議会では、12月6日から12月8日の3日間にわたり、市政に対する一般質問が行われ、11人の議員が諸問題について質問しました。発言順に掲載します。

1番	溝手 宣良 議員	6 ページ
2番	森安 健一 議員	7 ページ
3番	三上 周治 議員	7 ページ
4番	荒木将之介 議員	8 ページ
5番	仁熊 進 議員	8 ページ
6番	山田 雅徳 議員	9 ページ
7番	小野 耕作 議員	9 ページ
8番	太田 善介 議員	10 ページ
9番	山名 正晃 議員	10 ページ
10番	岡崎 亨一 議員	11 ページ
11番	萱野 哲也 議員	11 ページ

(一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。)*QRコードを読み取ると各議員の一般質問の録画放送にアクセスできます。通信料は自己負担となりますのでご注意ください。

(一般質問のページは質問した議員本人の原稿に基づいています。)*QRコードを読み取ると各議員の一般質問の録画放送にアクセスできます。通信料は自己負担となりますのでご注意ください。

問 令和5年2月の質問以降、軽部川に対する市・県・国の取組状況はどうか

答 県による一部区間の浚渫工事のほか、新たに国の補正予算を確保できた



小野 耕作



軽部川の現状について

問 令和4年度に行った一期目の軽部川浚渫工事の概要とその成果はどうか。

市長 120mの区間の浚渫工事を行い、河川状況は回復した。今年度も引き続き浚渫工事を実施する。

問 令和5年6月30日に県が行ったコンサルタントの結果説明会の概要をどう思うか。

市長 総工費150億円という提案は現実的ではない。国・県に要望を続けていく。

福山登山道について

問 遊歩道周辺の山林の所有者はどうなっているか。

産業部長 ほとんどが民地であり、75名の地権者が所有している。

問 遊歩道の維持管理・整備はどうしているか。

市長 草刈り、枝打ち、トイレの清掃を行っている。1234段の階段補修のための丸太と鉄杭、遊歩道補強のためのウッドチップの資材提供を行っている。補修はボランティアの協力で行っている。

問 老朽化した仮設トイレや案内看板を更新してはどうか。

市長 改修・更新を進めていきたい。

問 多くの登山者で賑わう中、利活用について考えてはどうか。

市長 色々な工夫をして取り組みたい。

問 地域の中で経済が回る取組を進め、実質賃金が上昇に転じる道筋を示すべき

答 自立する経済圏をつくり市民全体の給与所得が上がる社会の実現を目指す



山田 雅徳



問 昨年度実施した「プレミアム付き商品券事業」について、市内の経済効果はどうか。

市長 コロナ禍の中で、市内の消費を促す起爆剤になったと言える。

問 商品券事業後の経済状況をどう分析するか。この事業が後押しになったと思うか。

市長 昨年度の決算を見ると税収は上がっているの伸びしろがあったと理解している。また、今年に入って飲食店など20店舗以上が進出していることから、この事業が地域の経済を勇気付けたと認識している。

問 低所得者向けの給付金事業について、これらの給付金は地域で消費されているのか。また、支給対象外の市民への支援策はどうか。

市長 約6千世帯に支給しているが、どこで消費されているのかはわからない。しかし、市内の税収が底上げされている傾向を考慮すると、給付金事業は功を奏したと考える。給食費の無償化や農家に対する助成を行っているが、さらに踏み込んで物価高騰に対する支援策などに投資したいとも考えている。

問 農産物の地産地消を促す取組として、「総社のお米」「総社の〇〇」など統一した総社ブランドを確立し、流通を促進すべき。

市長 ふるさと納税だけでなく、一般市場においても「総社」という名称が出てくるよう、いかにして発信し、広がって行けるかという仕組みづくりを研究してまいりたい。

問 選挙公約にある中学生の給食費無償化はいつから始める予定でいるのか

答 来年度当初予算に盛り込んで来年4月1日から実施していきたい



仁熊 進



市長の選挙公約について

問 高校生までの医療費の無償化はいつから始める予定でいるのか。

市長 来年度の予算が30億円程度財政調整基金を取り崩さないといけない程膨らみすぎる懸念があるので、もう少し様子を見させてほしい。

問 幼稚園・小学校で今実施されている給食費の無償化が、来年度からなくなることを知らない保護者がたくさんいるようなので、分かりやすく説明してほしい。

市長 中学生の給食費無償化は実施するが幼稚園・小学校は来年度から従来どおり有償となる。しかし物価高騰で食材が値上がりしている部分について値上げはしない方向で考えている。

問 米農家への所得助成は、1反で米1俵あたり4千円の補助を2俵まででは、まったく足りないがどう考えるか。

市長 米価は上向いてきているが物価の高騰などがありこれで足りているとは考えていない。

問 人口減少地域への予算増額を掲げているが草刈り作業などお金だけではどうしようもない現実がある。システムの変更が必要ではないか。

市長 お金を増やしても使い道なしとなるので各地域と相談して作り上げていく。

問 「乗れない」人を減らすため雪舟くんの抜本的改革を行う思いはあるか

答 提案も参考にしながら市民の利便性とタクシー業者を守るべくやっていく



荒木 将之介



雪舟くんの現状について

問 利用数の推移や年代別構成はどうか。

市長 予約が取れないという苦情を聞く。60代以上の利用が73%だ。

問 利用したくてもできない人が多いように思うが、どの程度断っているか。

市長 1日あたり6~7人である。

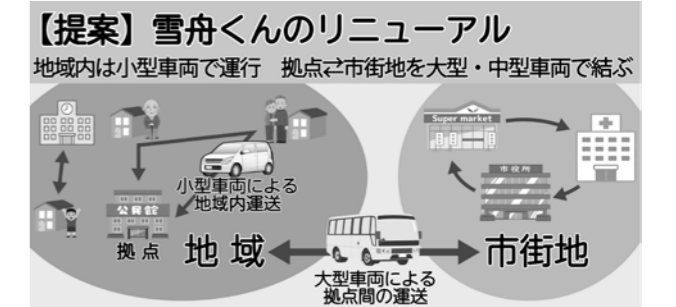
問 2年前に「雪舟くんを変えていく」と答弁されたが、何か変わったか。

市長 基本的には変わっていない。

雪舟くんをリニューアルする考えはないか

問 乗りたい方が乗れるよう、高齢者が運転免許証を自主返納する後押しにもなるように、地域から目的地までを運ぶ従来の方法に変えて、地域内を小型の車で運び、地域内の拠点から市街地までを大型の車で運ぶような抜本的な改革を行う思いはあるか。

市長 提案も参考にしながら、市民の利便性を守り、またタクシー業者も守りながら、方策の設定を行なっていく。



問 イノシシの被害状況と捕獲・駆除の実績はどうか

答 水稲果樹の被害額は約300万円
狩猟期で500頭、通常期で281頭
合計781頭の駆除だ



萱野 哲也

問 対策はどうか。

市長 さまざまな防護柵で被害を食い止めている。まちなかは警察に通報している。

問 防護柵を設置した場所での被害は食い止められるが、根本的な解決にはならない。捕獲・駆除が一番有効な対策ではないか。近隣市町村に比べて総社市の対策はどうか。

市長 猟期においても一頭当たり4千円の報奨金を出しているのは、備中圏域において総社市だけだ。

問 狩猟者のなり手不足への対策が必要ではないか。

市長 強化していく。狩猟の報奨金を魅力あるものに変えていきたい。

問 例えば報奨金を千円上げれば800頭で80万円となる。農作物被害が300～346万円の1/4約80万円を充当すれば、被害額が抑えられるのではないか。報奨金と被害額の兼ね合いを考えてはどうか。

市長 農産物の被害が下がるのであれば妙手である。考えてみる。



問 終活支援への認識はどうか

答 終活支援が市役所の仕事として大切であり手厚くしていく



岡崎 亨一

問 孤独死の現状はどうか。

市長 今年度は救急搬送で3件である。

問 市としての終活支援の状況はどうか。

市長 ACPを推進していく。(ACPとは、アドバンスケアプランニングといい、自らが希望する医療やケアを受けるために大切にしている事や望んでいること、どこでどのような医療やケアを望むかを自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人たちと繰り返し話し合い、共有することである。)

不登校支援について

問 不登校の人数はどうか。

教育長 小学校で32名、中学校で51名である。(延べ欠席日数が30日以上)

問 学校を休ませるべきかどうかの判断としてLINEによる「学校休んだほうがいいよチェックリスト」の推奨はどうか。

教育長 文科省のものと合わせて考える。

幼稚園・小中学校のトイレについて

問 洋式化と床の乾式化の状況はどうか。

教育長 令和5年4月現在は58%。平成31年は41%。予算も考えて進めていく。

市長 予算があればやりたい。

問 スリッパの使用はどうか。

教育長 スリッパ使用は8小学校、1中学校。3小学校は床を乾式化している。

市長 床の乾式化も洋式化と合わせて随時やっていきたい。

問 18歳までの子どもの遊び、学び、居場所でもある「児童館」の考えはないか

答 新築・既存施設の利用向上・リノベーションの中から前向きに検討していきたい



山名 正晃

問 保育士確保のため、返済免除となる修学資金貸付制度を創設してはどうか。

市長 良い考えだと思うので、今後の財政状況もみながら研究させてほしい。

教育長 より一層保育士が必要になることも考えられるので、効果的な提案だと思う。

若者施策について

問 中高生向け次世代リーダー育成塾や市民提案型事業に専門部門を設けてはどうか。

市長 新しい未来を担う人材を育成することは大事だと思うので、是非やっていきたい。

教育長 選出をどうするか、探究学習、授業とも絡め学校とも協議をやっていきたい。

学校園について

問 医療的ケアが必要な児童生徒を受け入れる体制、環境は整っているのか。

市長 現在も関係各所と協議しているが、インフラは遅れていると思っている。手を上げてもらえるのであれば迎え入れていきたい。

教育長 看護師の配置をすることも当然考えていかなければならないと考えている。

市庁舎について

問 障がいのある18歳未満の子ども達への窓口一本化や相談体制を見直してはどうか。

市長 今のままではいけないのでDX化、AI活用も考えながら一本化をしていきたい。

問 庁舎窓口に仕切板を設置してはどうか。

市長 適宜、仕切板を設置していきたい。

問 民間の認定こども園設立に支援していく方針はないか

答 民間が公立の幼稚園を買収してくればあり得る話である



太田 善介

認定こども園について

問 幼稚園と保育園の棲み分けについてどう考えているか。

教育長 総社市は幼稚園を保育園に近づけているが、土日はしていない。また3歳から5歳の幼児が対象である。

問 認定こども園を増やすことはできないか。

市長 幼保一体化するとお金がかかる。財政を見ながら絵を描いていく。

DX化について

問 市民サービスのDX化はどうか。

市長 スマホ市役所を始めており現在は7つの申請、さらに34項目を増やしていく。

問 庁舎内のDX化はどうか。

市長 まだまだできていないが、AIで議事録の文字おこしなどは始めている。購入したシステムを庁舎内でカスタマイズしていく予定である。

問 DX化の担当部署であるデジタル化推進室の組織体制を拡充してはどうか。

市長 人は増やしていく。

空き家対策について

問 解体費用を捻出できるように、空き家の転売時に解体前提の物件についても空き家バンクで広報できないか。

市長 必要なことだと思うので、民間の力と合わせながら仕組みづくりしていきたい。

産業建設委員会

当委員会で審査した案件は、11月定例会では議案8件であり、全て原案どおり可決しました。(請願1件は不採択)

主な内容は次のとおりです。
《11月定例会》

● 総社市国民宿舎条例の一部改正について(議案第66号)

問 研修室使用料について、各時間帯で金額を設定しているが、時間単価に改める理由は何か。

答 例えば研修室Aは、9時から13時までの時間帯に1時間使用する場合でも6千6百円必要となるため、利用者から改善要望があった。今回宿泊料の引き上げにあわせて、各時間帯の料金設定から1時間単位に変更することで、より利用しやすくするもの。

● 総社市砂川公園条例の一部改正について(議案第67号)

問 砂川公園の利用料金について、改正後の宿泊利用2千

円、日帰り千円は現在の2倍の金額となる。どういった理由でこの基準額とするのか。

答 平成7年の開園以来、キャンプ場の利用料金を改定せずに据え置いていたが、その間に物価上昇等もあり、県内のキャンプ場利用料金を調査したところ、現在の利用料金を2倍にしても、宿泊利用、日帰りいずれも県内の公営キャンプ場の平均利用料金よりも安価であることから、安定的かつ持続的な運営のため、基準額を見直そうとするもの。

● 令和5年度総社市一般会計補正予算(第7号)(議案第68号)(所管部分)

《補正予算の主な内容》

飼料価格の高騰の影響を受けている畜産経営の安定を図るための補助金が主なもの

問 飼料価格高騰緊急対策事業補助金について、市の補助額はいくらになるのか。

答 県の補助金額に対して、市は10分の1の割合で補助す

るものである。

● 「最低賃金全国一律制への法改正を求める意見書」採択を求める請願(請願第4号)

委員から「労働者側だけの内容となっているが、物価高騰の問題は、仕入れ価格が高騰するなど企業経営にも影響を及ぼしており、廃業する企業が増えてきている。また、最低賃金の全国一律というのとは、各地域で実情が異なることから現実的ではないため、不採択とすべきである。」や「労働者の賃金を物価高騰に合わせて引き上げていくべきである。また、国へ意見書を提出し、検討してもらおう」とが最低賃金の全国一律制への第一歩となるため、採択すべきである。」などの意見がありました。

次に、討論に入りましたが、討論はなく、「採択」するところについて諮ったところ、異議がありましたので、起立に

らになる見込みか。

答 4千百万円程度になる見込みである。

● 総社市火災予防条例の一部改正について(議案第63号)

問 対象となる事業者等をどのように把握するのか。

答 事業所等が新設する際に、事業者等から相談を受けた場合には、その際に把握し、また立入検査等で発見した場合には、届出の指導をしている。

● 令和5年度総社市一般会計補正予算(第7号)(議案第68号)(所管部分)

《補正予算の主な内容》
新庁舎建設工事に係る令和5年度追加分の債務負担行為が主なもの

問 債務負担行為の件で、インフレスライドについては、今後も状況次第で追加していくことになるのか。

答 残工事の工期が2箇月上残っていて、公表されている単価が大きく変わったなどの条件を満たせば、事業者か

より採決を行い、起立少数で「不採択」とすべきであると決定しました。

総務生活委員会

当委員会で審査した案件は、11月定例会では議案7件であり、すべて原案どおり可決しました。(陳情1件は不採択) 主な内容は次のとおりです。
《11月定例会》

● 工事請負契約締結の変更について(議案第60号)

問 今回の変更によって、騒音はどれくらい軽減される見込みか。

答 現在行っている工事での実測値や他の現場でのデータ等から、今後想定される騒音の最高値は92デシベル程度と考えられるが、ハーフPC化することで、そこから概ね20デシベル程度は軽減できると考える。またハーフPC化することによって、現場での作業量を70%から80%減らすこ

とができるため、庇の部分に係る騒音が出る期間も減らすことができる。

問 ハーフPC化以外の他の方法はなかったのか。

答 騒音対策としては、一般的には防音壁や防音シートによるものが考えられるが、敷地が非常に狭いため、それらの設置が困難であることから業者と協議した結果、今回のハーフPC化という提案があった。

問 今回の工事内容の変更によって、工期はどれくらい短縮できるのか。

答 庇の部分に係る工事の手法を変更することによって、現場での作業量は少なくなるが、庁舎建設に係る工期に変更はない。

問 現場で作業するよりも、工場で生産したものを取り付けるという今回の工法の方が、経費がかからないのではないかと考えていたが、なぜこれだけ増額になるのか。

答 現場打ちと比べ、工場で品質管理をしながら製造するため割高になってくる。これは一般的なプレキャスト製品に比べると、本件もその例に漏れないと考えている。

● 総社市自転車駐車場指定管理者の指定について(議案第61号)

問 自転車の盗難があるとのことだが、指定管理者の方から防犯カメラを設置してほしい等、市に対して要望等が出ているのか。

答 清音駅自転車駐車場には令和3年に防犯カメラを設置しており、今回の自転車の盗難についても、防犯カメラを確認し、警察の方で対処してもらっている。その他要望等はあがっていない。

● 井原鉄道株式会社が所有し、又は使用する固定資産に対する課税免除に関する条例の一部改正について(議案第62号)

問 10年で課税免除額はいく

ら2回目の請求を出すことは制度上可能である。

文教福祉委員会

《11月定例会》
当委員会で審査した案件は、11月定例会では議案6件であり、すべて原案どおり可決しました。(陳情1件は採択)

● 総社市国民健康保険条例の一部改正(議案第64号)

問 届出がない場合についても出産事実が確認できれば職権により国民健康保険税を軽減する自治体もあるが、総社市ではどうするのか。

答 出産後であれば、出産の事実が市で確認可能と思われるため、届出によらない場合のことも十分考えて対応していきたい。

● 令和5年度 総社市一般会計補正予算(第7号)(議案第68号)(所管部分)

《補正予算の主な内容》

当初の見込みより件数や物価高騰等による不足分の増額及び新年度に向け学校等の整備に要する経費が主なもの

問 障害福祉費の日常生活用具給付費、補装具給付費、難聴児補聴器購入助成費の増加理由は何か。

答 日常生活用具については、申請件数の増加が主な要因と考えられる。補装具、補聴器については、今年度は特にオーダーメイド等により公費負担が高いものの申請件数が多かったためである。

問 保育士確保のための支援金については非常に重要で、この制度は今後も存続すべきと考えるが、支給額を多少でも増額すれば保育士人数の確保につながるか。

答 増額すれば総社市で働いてくれる人が増える可能性もあるが、総社市が上げると近隣も上げるということとなる。今後、一層自治体間の獲得合戦が激化していくことが予想

される。保育スキルの向上のための研修なども検討し、保育士が働きたいと思える魅力的な総社市にしていくことが必要と考えている。

問 維新幼稚園、維新小学校の備品類の配送及び不要備品の処分費について、内訳はどうか。また、各学校の歴史の価値があるものの保管や処分の考え方はどうか。

答 基本的には金庫やピアノ、耐火ロッカーなどの重量物を運搬、処分するための費用であり、処分費用は少ない割合である。歴史的価値があるものの保管は学校園の方でさび分けをしているところで、地元の方からの御意見もいただいている。デジタル化により記録に残すべきもの、処分してしまうものについても、それぞれ学校園で検討している。

問 幼稚園費の扶助費が400万円の増額となっているが、市外の幼稚園等に通っているケースが多いことが危惧され

る。魅力ある幼稚園づくりをして、市内の園に通っていただけのような環境整備をする必要があるのではないか。

答 これまでは給食や預かり保育の拡充等の施策を行ってきたが、今後は教育の中身で勝負だと思っている。地域の子は地域で育てるといのが総社市の幼稚園であり、そういったことをもっと強力にアピールしていきたい。

問 学校給食について、材料費高騰により12月から行われている給食の量を減らす措置は、補正後は元に戻すのか。

答 この補正額を算出したのは9月であるが、それ以降も物価高騰が続いており、補正後も不足が生じることも見込まれる。主食はあまり減っていないが、主たるおかずの量を減らしている状況である。先が読めない部分もあるが、できるだけ子ども健康を重視し、状況を見ながら改善していく必要がある。

●総社市放課後児童クラブ施設条例の一部改正について
(議案第76号)

問 なぜ池田小学校校区にこのタイミングで設置することになったのか。また、これまでの経緯についてはどうか。

答 現在は放課後子ども教室として、長期休暇中を除く月曜から金曜までの平日、下校時から午後6時まで活動している。9月に保護者がアンケートを実施し、長期休暇中等にも利用できる放課後児童クラブへの要望が提出された。その後保護者や放課後子ども教室、地元等と協議し11月下旬に設置方針が決定した。

問 定員30人の設定理由はどうか。

答 現在の児童数が28人であり、ほぼ全員が放課後子ども教室を利用している。来年度が29人の予定であり、今後の推移も20人から30人までの間と考えられる。

新たな正副議長決定

※10月10日に就任した深見昌宏議長は11月30日に議長を辞職しました。

議長ご挨拶

この度総社市議会第12代目の議長に就任させていただきました。

誠に身に余る光栄でありますとともに、議長としての重責を担うこととなり、身の引き締まる思いでございます。

議長就任の上では、法令遵守を徹底し、市民の意見をしっかりと受け止めるための広聴活動と、議会活動を知ってもらうための広報活動に積極的に取り組んでまいります。また、議員間の議論がより深められるよう議会改革も実行していきたいと思っております。

今後皆様のお力添えをいただきながら、様々な課題に迅速かつ的確に対処できるよう力を尽くしてまいりますので、ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



新議長 村木 理英 議員

新副議長 高谷 幸男 議員



副議長ご挨拶

この度、総社市議会副議長に就任いたしました。与えられました使命とともにその責任の重さを痛感いたしており、身の引き締まる思いです。議長の補佐役としての役割を十分認識し、また、議会運営が議員共通認識の下に行われるよう、誠心誠意全力で職務に精励する覚悟でございます。

議会基本条例の検討は勿論、地域づくり協議会との意見交換会も開催し、更なる住みよい地域づくりのために、これからも種々進めていきたいと考えております。

今後とも議員が一致団結し、市民の負託に応えられるよう、一層努力して参りたいと考えておりますので、更なるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



ペーパーレス会議システム

総社市議会では昨年10月にタブレット端末が全議員に配付されました。議会資料のデジタル化を図りペーパーレス化を推進することで紙代・印刷代などコストの削減と市職員の労力の削減にも繋がります。そして本年1月から本格的にペーパーレス化を開始しました。

すでに議会中継や議会録画をご覧になられた市民の方は机上のタブレット端末に驚かれた方もいらっしゃると思いますが、より一層のコスト削減に向け努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。(仁熊 進)

議会運営委員会・常任委員会 委員決定

10月10日に開催した10月臨時市議会において、監査委員の選出、各常任委員会の所属議員が決定しました。また、議会運営委員会の構成も決定しました。(11月30日の深見昌宏議長辞職に伴い、議会運営委員会の構成は以下のとおり変更となっています。)

監査委員、常任委員会、議会運営委員会の構成は次のとおりです。(以下敬称略)

議会選出 監査委員

三宅啓介

議会運営 委員会

【委員長】 頓宮美津子 【副委員長】 加藤保博
山名正晃 山田雅徳 溝手宣良 三上周治
岡崎亨一 小西利一 山口久子

総務生活 委員会

【委員長】 山田雅徳 【副委員長】 岡崎亨一
森安健一 三宅啓介 高谷幸男
津神謙太郎 山口久子 剣持堅吾

▶ 委員長挨拶 ◀

重要案件の公正な審議や委員会の円滑な運営を心がけ、室内の議論だけでなく実際に現場を見て考え議論する「現場主義」を重視する委員会を目指します。



後列左から▶ 津神 高谷 森安 三宅
前列左から▶ 剣持 岡崎 山田 山口

文教福祉 委員会

【委員長】 溝手宣良 【副委員長】 山名正晃
小野耕作 仁熊進 萱野哲也
村木理英 頓宮美津子

▶ 委員長挨拶 ◀

文化スポーツ部、保健福祉部、教育委員会の事務を所管します。文化芸術やスポーツ振興、福祉施策の充実、教育諸課題の解決に向け議論を深めていきます。



後列左から▶ 小野 仁熊 萱野
前列左から▶ 村木 山名 溝手 頓宮

産業建設 委員会

【委員長】 三上周治 【副委員長】 小西利一
太田善介 荒木将之介 深見昌宏
小川進一 加藤保博

▶ 委員長挨拶 ◀

産業部・建設部・環境水道部を所管し、市民生活の中でも身近なインフラ整備や農業振興など、皆様の声を聞くことを第一に取り組んでまいります。



後列左から▶ 太田 深見 荒木
前列左から▶ 小川 小西 三上 加藤



広聴広報委員会
後列左から▶ 森安 太田 山名
前列左から▶ 岡崎 荒木(副)
高谷(正) 仁熊

明けましておめでとうござ
います。ご家族お揃いで新年
をお迎えのこととお慶び申し
上げます。ご存じのとおり総
社市役所新庁舎の建築工事も
日々順調にその雄姿を表して
います。市民の立場に立った
使い易い新庁舎が完成するも
のと確信しており、十分に期待
していただきたいと思います。
さて、今号から広聴広報委
員会も次のメンバーとなりま
したので、お知らせいたしま
す。市議会をより一層身近に
感じられるよう解りやすく、
また写真、イラスト、図面な
どをふんだんに取り入れなが
ら編集していきますので、多
くの御意見をいただきますよ
うよろしく願います。
(高谷幸男)

編集後記

